

コミュニティ新聞

ふれあい

第40号
 令和2年3月15日
 亀田小学校区
 コミュニティ協議会



顔の見える地域づくりを目指して

亀田小学校区コミュニティ協議会

会長 岩瀬耕一



亀小コミ協は発足から十三年が経過しました。多くの皆様のご協力をいただき地域の諸問題の解決や、安心安全のために活動してまいりました。昨年は亀小の皆さんが亀田まつりに子ども岩万灯と木遣りで参加することに協力させていただきました。亀田甚句や祭を通して地域の文化に触れ大人になっても地域を支える担い手になってもらいたいと思います。

我々の住む亀田も御多分に漏れず若者の人口流出が続き高齢者世帯が増え、一人暮らしの方も増えてきています。社会全体で少しずつ力を出し合い優しい地域づくりに参加していきたいものです。

亀小コミ協では三・九の市が開催される日の午前中、本町通りで『よりのせ家』を開催しています。時間のある人はぜひ一度覗いてみてください。定期的にギャラリーや元氣塾、介護相談なども行っています。常設展示の絵画展などをきっかけにお茶の一杯でも飲んでいただきたいと思います。

社会全体で、誰もが気軽に集まり、お茶飲み話のできる『地域の茶の間』作りが盛んに行われてきています。我がコミ協は新年度から男性にも参加してもらえよう（勿論女性の参加大歓迎ですが…）コミセンを会場に『ほろよい広場』の開催を計画しています。お酒、おつまみを用意してお待ちしています。皆様のご協力で今後もより楽しく温かな『地域づくり』を目指し活動して行きたいと思っております。何卒よろしくお願いたします。

部 会 紹 介

ふれあい交流部会

ふれあい交流部会 副部長 佐藤 由美子

校区内の子どもから大人までが普段の生活でお顔は見たことあるけど、挨拶はしたことがない。気軽に「こんにちは」「なじらね?」とお顔が見える関係作りのサポーターとして、ふれあい交流部会はみんなが互いに理解し、楽しく交流することを目的に事業を行ってきました。

部長をはじめ副部長3名他部員の方々は、それぞれの立場からの目線を活かし、またコミ協の役員の方々に協力を得ながら事業に向けて話し合いを進めてきました。

今年度は6月に自治会・町内会長・民生児童委員、PTA等の連絡会議。8月には盆踊り大会、亀田まつり甚句流し。10月に散策ふれあい会を開催しました。

一年を通してたくさんの事業に参加していただき、とても感謝しています。

これからも、ご協力よろしくお願ひいたします。



安心・安全部会

安心安全部会 副部長 今井 亮

今年度、安心・安全部会では市が作成したハザードマップを解説する「防災研修会」、AEDの使い方習得のための「普通救命講習会」、おぢや震災ミュージアム視察等の活動を行いました。

また、これらコミ協主催事業だけではなく、江南区の3公民館が主催した楽しく防災を学ぶ仕組み「イザ!カエルキャラバンin江南区」にも他の役員と参加してきました。これは神戸の震災を教訓にNPOが開発した「おもちゃの物々交換と防災研修を組み合わせた新しい形の防災訓練」を学ぶための講座です。



今まで日本全国で250回以上開催されており、講座の最後には実際に防災クイズやおもちゃ交換の運営を体験したのですが、当日は多くの参加者が訪れ、通常の防災訓練とは年齢層や盛り上がりが違う、「楽しさ」の重要性に改めて気が付くことができ、とても良い経験となりました。

来年度も亀小校区が安心・安全で楽しいまちになるよう、皆さんの事業への参加をお待ちしております。

広報部会

広報部会 副部長 丸田 久美子

広報部会の活動では、地域の皆さんとの交流を通して地域の情報を伝えるコミュニティ新聞「ふれあい」を発行しています。今までに、たくさんの地域の方々との交流を通して亀田の歴史や文化を学ぶことができました。また、各部会の活動の様子や事業の紹介などをはじめ「よ



りなせ家」でのギャラリー（地域の作家さんの作品展示）を年5回開催、みんなが元気になれる「元気塾」、介護相談（健康相談）などの案内をお知らせしています。

シリーズとして、まち角「お地蔵様」では地域のお地蔵様を紹介してきました。今回から、亀田の「神社」を皆様から知って頂こうと取材しています。

「ふれあい」新聞を通して、地域を広く知っていただけるよう広報部一同活動しています。

福祉部会

福祉部会 副部長 広島 勇

今年で亀小コミ協福祉部会設置から4年目になります。

亀田地区社会福祉協議会として積極的に研修会への参加、亀小校区内の福祉活動、高齢者対策の一環として「よりなせ家」の運営に引き続き、地域の皆様が多数参加できるよう「元気塾」の開催など色々な方々からの健康・介護相談などのお話を伺い、元気で健康になってもらえるようにこれからも各方面の方々への協力をお願いすると共に、楽しい時間が過ぎるよう努力していきたいと思います。

12月のボランティアの集いには多数参加していただき、渡辺様のサクスの演奏でとても楽しいひとときを過ごす事が出来ました。

また、赤い羽根共同募金運動のお手伝い等も行っています。今後、健康寿命延伸の対策が叫ばれてる中で高齢者が多い5・6・7・9・10・11・14・18・19区を中心に、誰もが気軽に参加出来る「地域のお茶の間」作りの立上げを考えているところです。

その一方で、知らない人と一杯飲み交わし楽しいひと時を過ごし明日への元気を生み出す「ほろよい広場」を開設する方向で、他の地区の「ほろ酔い広場」への視察などを行い、4月のオープンに向けての計画が取組まれております。

廃天ぷら油の回収

亀田地区コミュニティセンター玄関前で、回収を行っています。

毎月第1土曜日（午前8時30分～正午まで）です。皆様のご協力をよろしくお願い致します。



定例介護（健康）相談会 （10時～11時）

- 令和2年4月3日（金）
介護保険制度のあらまし（包括支援センターかめだ）
- 令和2年5月13日（水）
うっかりミスの予防生活（包括支援センターかめだ）
- 令和2年6月3日（水）
排泄トラブル（便失禁）の対応（包括支援センターかめだ）
- その他、介護保険等の相談も随時受け付けます。

ふれあいの駅「よrinaせ家」だより

新春よrinaせ家茶席 -1月19日-

「一服如何ですか。」コーヒーをお抹茶にかえて、ゆるいお茶会が開催されました。

臨時の床には魚心子和尚の茶掛、銅の鶴首に五葉松、柳、千両が生けられて、茶釜にはお湯が沸いています。お点前は、石州流・磯部秀子様です。定員15人程度の案内でしたが、30人もおいでになりました。鶴岡の銘菓「初なすび」や両口屋の「二人静」もおいしく、形にとらわれず談笑しながらお茶を楽しみました。来年も磯部先生のお点前で皆さんとお茶会を楽しみたいです。(参加者 I・K)



新春よrinaせ家茶席

活動状況

- 11月13日 元気塾「住宅火災から身を守る」
江南消防署 様
- 12月7日~9日 「第8回亀田切り絵の会作品展」
- 12月19日 元気塾「第15回笑いヨガ」
笠原 待子 様
- 1月19日 元気塾「新春よrinaせ家茶席」
石州流 磯部 秀子 様
- 2月19日 元気塾「第16回笑いヨガ」
笠原 待子 様
- 2月22日~24日 「第4回亀田の風景画展」



11月13日
元気塾 住宅火災から身を守る

よrinaせ家ギャラリーのご案内

- 3月21~23日
第12回合同美術展(前期展)
- 4月25~27日
第12回合同美術展(後期展)

元気塾のご案内

- 4月 笑いヨガ
笠原待子講師
- 5月 亀田福寿大学で元気!
探訪部 高橋敏夫部長
- 6月 笑いヨガ
笠原待子講師

開設日

三・九の市日 9時30分~12時
元気塾 毎月19日10時~11時
(偶数月は笑いヨガ・奇数月は頭と体の体操や講話など)

★ぜひお越しください。

よrinaせ家ギャラリー出品団体の紹介

こんにちは『亀田切り絵の会』です。
亀田地区コミセンで、月1回・会員10人で活動しています。
よrinaせ家での作品展やコミセンでの文化祭に参加しています。
風景や静物画・仏画などの他に、はがき・扇子や八丁紙(正月飾り)などの生活実用品も題材にした作品を制作しています。
切り絵は、「やる気と僅かな時間」があれば、どなたでもできます。
どうぞ気軽に参加してみてください。
(代表 佐藤一郎)



亀田の神社(新シリーズ)

古峯神社
東船場、ゆきよし跨線橋のすぐそば。
ご参拝の際には個人の敷地内に有りますので、ご注意ください。

